

会 議 録

1 会議名

平成30年度第4回谷浜・桑取区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

平成30年度地域活動支援事業（追加募集）について（公開）

①提案者により提案説明、質疑応答

②委員協議・採決

3 開催日時

平成30年8月7日（火）午後6時30分から午後7時48分

4 開催場所

上越市立谷浜・桑取地区公民館

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 高橋誠一（会長）、安達ユミ子（副会長）、小林奎一、佐藤寿美子、
佐藤峰生、坪田 剛、寺島和枝、荷屋和夫、樋口清和、平野宏一、
山田ヒロ子、横田正美

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、千田主任

8 発言の内容

【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【高橋会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：坪田委員に依頼

議題【協議事項】平成30年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・資料「平成30年度 谷浜・桑取区地域活動支援事業（追加募集）提案書受付一覧」に基づき説明

【高橋会長】

それでは、これから委員協議に入る。

最初に「No.1 農地の獣害対策事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【高橋会長】

提案者に対し質疑を求める。

【佐藤峰生委員】

生態を調べて駆除や防除に役立てたいということは分かるが、ただカメラで撮影するだけで終わりなのか。カメラで撮影した後のデータの活用方法について疑問を感じている。獣害に対する対策について研究するために設置するということか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

そうである。

定期的に会議を行っており、その場で情報交換をしていきたいと思っている。案件によっては猟友会や町内会へも情報提供を行っていきたいと考えている。

現状では人的被害は出ていないが、今後どうなるか分からない。そういうことも踏まえながら進めていきたい。

【小林委員】

センサーカメラはどれくらいの範囲を撮影できるのか。そして、ピンポイントで動物が現れる場所に設置できるのか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

カメラから15メートルまでの間に動物が通ったら撮影される。設置場所は動物が出そうな場所に設置し、1～2週間後にカメラを確認し、再度、場所を替えて撮影していく。

【小林委員】

データを得るためには相当時間が掛かるのではないか。15メートルの範囲内に必ず

現れるという保証はない。

【横田委員】

貸出期間等の運用方法は決まっているのか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

これから検討していくが1週間くらいを目安に農家組合員へ貸出しをしていこうと考えている。

【横田委員】

季節によって集中するので、出没しやすい春や秋に1か月程度貸出ししてほしい。

もし出没した場合、データを提供し猟友会と相談して罾を仕掛けてもらったほうが良いのではないか。そうすると提案されている10台という数字が妥当なのか。10台だと何か月くらいの単位で貸してくれるのか。運用方法をきちんと協議していただきたい。

【小林委員】

センサーカメラは電池で動くと思うが、どれくらい持つのか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

2～3年は持つと思っている。

【高橋会長】

広大な範囲で調査を行うのは難しいと思うが、何もせずに見ているだけでは問題である。

【樋口委員】

購入予定の台数は10台だが、最低何台必要だと思うか。どうしても10台必要なのか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

既に使いたいという声もいただいているので、まずは10台お願いしたいと思っている。

【樋口委員】

実態を把握するために何台あれば良いと思うか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

10台以上あれば良いのかもしれないが、管理する側も人数が限られているので、まずは10台でお願いしたい。

【高橋会長】

当地区には22の農家組合があり、その約半分の10台を希望している。

【樋口委員】

何か所かに設置しておかないと何も映らないのではないかと思います。質問させていただきました。

【小林委員】

センサーカメラ自体の防犯は大丈夫なのか。

【提案No.1 農地の獣害対策事業提案者】

盗難防止用のケーブルを一緒に購入させていただく予定である。

【高橋会長】

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.2 地域一体型体育祭事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.2 地域一体型体育祭事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【高橋会長】

提案者に対し質疑を求める。

【安達副会長】

前回の協議会の際、テントについては以前、地域活動支援事業でほかの団体がテントを購入した経緯があるため、その団体から借りることはできないのかという意見があったが、それについてはどうか。

【提案No.2 地域一体型体育祭事業提案者】

今回の体育祭ではテントを10張使う予定だが、潮陵中学校で保管してあるテントの数を確認したところ3張足りない。「くわどり湯ったり村」には、今回希望しているものとサイズが異なるが2張ある。残り1張は、谷浜小学校から借りられないかと考えている。この3張の借用については、現在交渉中のため結論は出ていない。

【高橋会長】

提案されているテントの代金には運搬等の代金は入っておらず、団体で行うこととなっているため、当地区にあるテントを活用できればリース代もかからず、運搬も楽なのではないかと思い、事務局から事前に確認してもらった。

【安達副会長】

結論が出ていないということだが、結論が出れば提案されているテントのリース代は掛からないということか。

【提案No.2 地域一体型体育祭事業提案者】

そうである。

【安達副会長】

承知した。

【高橋会長】

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.3 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.3 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業提案者】

・補足説明なし

【高橋会長】

提案者に対し質疑を求める。

【平野委員】

長浜砦はどの辺にあるのか。

【提案No.3 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業提案者】

城ヶ峰砦から春日山方面へ向かって2.8キロメートル地点にある。看板も立っているので行っていただければ分かる。

【平野委員】

整備すれば長浜砦まで軽トラックで行けるのか。

【提案No.3 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業提案者】

可能である。

【高橋会長】

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.4 幼年野球を通じた地域活性化、青少年の健全育成事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.4 幼年野球を通じた地域活性化、青少年の健全育成事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【高橋会長】

提案者に対し質疑を求める。

【樋口委員】

ユニフォームを20着購入される予定だが、20着必要か。

【提案No.4 幼年野球を通じた地域活性化、青少年の健全育成事業提案者】

子どもが12名いるが、小学1年生や年長の子ども達も練習を見に来てくれているので、20着用意できればと思っている。

【高橋会長】

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.5 川と遊ぶニジマス釣り体験事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.5 川と遊ぶニジマス釣り体験事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【高橋会長】

提案者に対し質疑を求めるがないため終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.6 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.6 「くわどり謙信公トレイル大会」を通じた地域活性化事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【高橋会長】

提案者に対し質疑を求める。

【安達副会長】

トレイル大会の主催者は別にいると思うが、表彰式等も主催者側で行うのか。

【提案No.6 「くわどり謙信公トレイル大会」を通じた地域活性化事業提案者】

トレイル大会には主催者がおり、大会自体の進行はそちらでしていただく。

私たちは地元として大会を盛り上げ、地元からの参加者の方々を応援していきたいと考えている。

【安達副会長】

司会者として吉本興業の芸人を呼ぶことにしているが、その方はどのような役割をするのか。

【提案No.6 「くわどり謙信公トレイル大会」を通じた地域活性化事業提案者】

今回は2回目だが、今後も人を集めるためのイベントにしていきたいと考えている。認知度の高い方に司会をお願いすることで会を盛り上げていただき、より多くの方々に参加していただきたいと考え、提案させていただいた。

【樋口委員】

トレイル大会自体は上越市から後援を受けるということだが、貴団体への補助はないのか。

【提案No.6 「くわどり謙信公トレイル大会」を通じた地域活性化事業提案者】

私たちに対して補助は何もないが、大会時のエイドで配られる飲み物等が支給される。それは提案の中に入っていない。

【高橋会長】

去年は161名の参加者があったが、今年はどれくらいの参加者数になりそうか。

【提案No.6 「くわどり謙信公トレイル大会」を通じた地域活性化事業提案者】

参加者数はまだわからないが、当大会は全国から参加者が集まる大会であり、当日の天候にもよるが、地元から飛び入りで参加する人もいる。昨年よりも多くの方々から参加していただきたいと思っている。

【高橋会長】

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

以上でヒアリングは終了したので、続いて委員協議に入る。

まず各事業について採否を決めたいと思うが、最初に不採択としたい事業はあるか。

(意見なし)

それでは、全ての事業について採択とする。

ただし、配分額を超えているため、これより採択額について協議を行う。

採択額について意見を求める。

【佐藤峰生委員】

「No.1 農地の獣害対策事業」だが、設置の効果について疑問な点がある。農地に出没した動物を撮影するだけでは意味がないと思っており、撮影するなら動画で撮ったほ

うが良いと思っている。

希望する農家組合員に貸出しするということだが、動物の生態のデータが欲しいということであれば、10台ではなく5台にし、設置する場所も、まずは農地だけにし、集めたデータを農家に情報提供することにすれば良いのではないか。5台をモデル事業として設置し、その効果を検証し、必要であれば来年度以降も提案していただくことにすれば良いと思っている。

【安達副会長】

各町内に貸出しするとなると管理も大変なのではないか。セキュリティの問題もあるが、もしセンサーカメラを設置した場所に民家が映っていた場合、プライバシーの問題も出てくる。

【平野委員】

実施してみないと分からない点が多くある。生態を調べたいということもあるが、まずは、どこに多く出没するかを知りたいということがある。

10台という台数についても意見があるが、確かに10台でなくてはならないという明確な理由はないが、どこに出没するかは分からないことから台数が多い方が良いことは間違いない。

【小林委員】

イノシシは足跡が残っており、地面を掘るので出没すれば分かる。

西戸野町内では電気柵を付けて対応しており、一番の防御策は電気柵しかないと思っている。

生態を調べたいということだったが、データを取ってどこかへ提出するのか。

【平野委員】

出没すれば市へ連絡し、猟友会等に動いてもらわないといけない。

【小林委員】

時期によってだが、猟友会の方々から来ていただき対応はしてもらっている。

センサーカメラで撮影したからといって、生態まで調べることができるのか。設置したことに対する効果がよく分からない。

【高橋会長】

私はたにはま公園の管理をしているが、市から加賀街道に1台設置してもらい調査を行っている。そして、城ヶ峰砦に向かう道に檻を設置してもらい、1頭捕獲した。

確かにカメラを付けたからといって、どの程度の効果が出るのかというところは難しい点があるが、市は加賀街道を安全に管理したいということからカメラを付けて状況を把握するための対策を行っている。

【平野委員】

市が積極的に設置してくれれば、提案する必要がない。

【小林委員】

10台くらいの設置で生態を把握できるのかというところにも疑問を感じている。

【高橋会長】

実態について把握するというのも大事だと思っているが、台数については議論の余地があるということにしたい。

先ほど、「No.4 幼年野球を通じた地域活性化、青少年の健全育成事業」のユニフォームについて意見が出ていたが、子どもの数が12名なら15着購入すれば足りると思うが皆さんはどうか。

【樋口委員】

使い方によっては永く着られるユニフォームもあると思うので予備として何着かあっても良いのではないかと。

【高橋会長】

年数が経つとユニフォームのデザインも変わってくると思う。

20着を15着に変更すると金額はいくらになるのか、事務局で計算しておいていただきたい。

次に「No.2 地域一体型体育祭事業」のテントについてだが、小学校やほかの団体等にあるのであれば提供していただき、そちらを使っていたきたい。

ほかに何かあるか。

【小林委員】

「No.3 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業」のベンチはどうか。

【高橋会長】

確かにベンチの設置数も議論の余地はある。

【佐藤寿美子委員】

6基設置予定だが、そこまでいらぬのではないかと。

【小林委員】

ベンチの設置数を減らし、必要であれば来年度以降、再度提案していただければいいのではないかと。

【高橋会長】

いろいろな意見が出ているが、現段階での補助希望額を事務局から計算してもらいたい。

- ・各提案の減額する費目について協議
- ・協議の結果、「No.2 地域一体型体育祭事業」のテントリース代を減額、「No.3 城ヶ峰砦・長浜砦の景観保全事業」のベンチの設置数を2基分減額、「No.4 幼年野球を通じた地域活性化、青少年の健全育成事業」を7千円減額とした。

【荷屋委員】

センサーカメラについてだが、購入することに反対はしない。農家組合の方々がデータを出すということは大変だと思っている。貸出しし、設置するのは良いが、その後データ化して情報提供をしなくてはいけない。

佐藤峰生委員が言うように台数を少なくして、設置する場所を絞って行ったほうが良いのではないかと。

【高橋会長】

本当に駆除したいという気持ちがなければ宝の持ち腐れになる。提案団体の代表である平野委員もいるので、有効的な活用を行ってほしいという意見があったことを伝えていただきたい。

【安達副会長】

地域の人から本提案について、「そんな提案が出ているのか」、「本当に農家組合協議会で揉んでいるのか」という声が出ていた。団体内で協議はされていると思うが、提案前に提案内容についてきちんと協議していただきたい。

【高橋会長】

周知・徹底はきちんとしていただきたい。

以上で採択審議を終了とする。

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

現在、諮問等の案件はないので、議題が決まり次第、日程調整のアンケートを行いたい。

【高橋会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。